

これ全く幼児保育者の一大進歩の兆候を考へられました。

三、動もするに、幼稚園児のお遊戯に随分複雑なる動作を幼児に授けてゐられるのを見うけます。私たちはいつも幼児のお遊戯は簡單にして、動作のハッキリと表現されて興味のあるやうに考へてゐます。此度戸倉先生の御指導のお遊戯は單簡で運動量も多く、反復練習するに共に興味があり終始氣持よく練習をつづけました。且つ先生は歌詞に於て巧妙なる觀察の動作を表現せられてゐることに感心いたしました。

幼児生活に即したる團體遊戯の指導もありがたうございました。

四、戸倉先生のお別れの時におけるおほめの御言葉にもありましたやうに、此の講習に於て保母の先生がほんこに

講習感想

幼児に「なりきつて」お遊戯をなさつたことは、私は幼稚園の先生でなければ見うけられないことだと思ひました。又保母の方の體格がほんこに立派で元氣であつたことはうれしい事でした。

健康を害して不愉快な顔で保育せられては御子様たちに知らず知らず感化を及ぼしますから保母さんは體格から生みだした明るい、無邪氣な、朗らかな其の上やさしい態度の持主の先生でなければならぬと思ひます。

五、座談式討究解答の時間を設けられて、私たちの便宜を與へて下さいましたが、あの多數の集合では却つて、倉橋先生の御講演を承つた方が効果的であつたらうと感じました。

(八、八、一九)

富山 女師附屬幼稚園 井 上 鶴 子

講習に對する感想を何か書くようにこの事でございませぬが、元來筆不精でございまして、感想なごきてもおこが

まして書かれそうにもありませんので、餘程お断り申上げようかご存じましたけれど「必ず頂けるもの……」ごおつしやいまして原稿紙までおそへ下さいましたものを持ち歸つて参りました今日、そうした事の云へた義理でもなくなり、さうさう思つたまゝの一つ二つをこりこめもなく、拙筆をかへりみず書いてみる事に致しました。

二十日の夜汽車にゆられて、二十一日朝上野につくまで睡眠不足のはれぼつたい眼をしながら會場に馳せ参じた自分にこつて、之からすぐ講習をうけるこゝは想像以上に苦しいものでした。願はくば一寸の間の安眠が與へられたら、さんなに嬉しいものであつた事か……、會場の立派な事にぐるぐると目を廻したり、會員の豫想以上に多いのに驚かされたり、自分に與へられた席について、ほつこ息してみるさう前に偶然には云ひながら舊友が二人もいるのに、手をこりあつて喜んだり、頭の中の重さにひきかへ周圍の事情は自分の眼をみはらせる事ばかりでした。緊張してゐた故か、居眠りだけはせず御講義をきく事が出来ました、今思つても之だけは我ながら感心して居ります。

倉橋先生の御講義は私共保母として、心得おくべき事、進むべきみち、方針、方法等について、實に、はつきりご教へて頂き、確信つけて下さいました事を、厚く御禮申上げます。

「一つの遊びの發展」さういひまして、未熟ながらも幼児達と共に進んでいたこゝが今度の御講義の中の誘導保育らしいものであつた事は我意を得た喜びを申しませうか、ひこりで嬉しがつて居ります。はつきりとした理論は分つて居りませんでしたか、實際に於てそれを求め、それに近づきつゝあつた事か何んも嬉しくて仕方がありません。今の求めて居つたものをつかみ得て、唯子供のように、喜んで居りますけれども、その得た真理をよりよくいかしてゆかなければならない大きな問題の前につつて、色々考へさせられて居ります。

時々まるで自分の缺點をつかみだして、云はれている様に思ひ、穴でもあれば入つて、かくれていたいやうなお話もございました。

おかしな事には、先生のおはなしをきいて居りますこゝ。

自分までみんなにまじつて、笑つて、きいて居たやうな始末、はつミ氣がついてみれば笑ひ事にしてきくのではない、ほんミに改めて、考へなければならぬ事ばかりでした。

及川先生の手技製作は、倉橋先生、御講義ミ相まつて、誘導保育案の實際ミして好材料を與へて下さいました。尙ほ種々御指導下さいました事を感謝致して居ります。

自由質疑討究は、はじめての試みミして、非常に興味深く思ひ期待致して居りました、色々ミ質問が出まして勉強させて頂きましたが、會員が多いため多少徹底しなかつたうらみがあるやうに思はれます、切角のお試みに對してもこんな失禮な事は申すのではございませぬけれども。

淡路先生の御講義、この種の研究の少い折柄興味深くおきゝ致しました。保育上實際に利用させて頂きたいミ存じて居ります戸倉先生の御遊戯一曲、歌詞、動作共に選擇せられたものを與へて下さいました事を御禮申上げます。今まで遊戯といふものが、餘りに餘興的なものになりすぎていた様に、思つていました際、戸倉先生の御遊戯は、ほんミに、氣持よくおうけする事が出来ました。

子供の氣持になりきつて、やれミおつしやつて下さいました先生、でもあの時は、何故か、充分に、出来ませんでした、先生の御熱心に對しても申譯ない事だつたミ、今更悔んで居ります、もつミすべての子供に歸つてやるべきでした、今こそ、先生のおつしやつて下さいました事を、よく心において、しつかりとした歩みをつゞけたいミ存じます。

田舎からはじめて上京し、講習をうけて色々澤山有益なおはなしをきいて参りましたゝめ、いまだにその時の感激がさめず熱して居ります。いつてきて、よかつたミつくづく思つています。行くミ決定するまで非常に迷つたものですがが之からは許されるかぎりにおいては、さしく出て参りたいミ存じます。

今後もさうぞよろしく、お導き下さいませ、書き出しますミ、思つたまゝを遠慮なしに、走しらししてしまひました。さうぞ、すべてに経験淺い若い者の云ふ事ミして、至らぬところは、お許し下さいませ。

最後に、この會のため、始終何くれミなく御世話下さいました諸先生方に、厚く御禮申上げます。